

旭川のあゆみ

古くからのアイヌの人々の営みと、明治時代以降の北海道開拓の歴史によって、今日の旭川の基礎が築かれました。

1890年(明治23年)に神居、旭川、永山の3村が開村。以来、交通・物流の要衝として、道北の行政、経済、文化の中心として発展を続けてきました。

2000年(平成12年)には道内初の中核市に移行し、北海道の拠点都市として今日に至っています。

History of Asahikawa

The foundation of today's Asahikawa was laid out by the culture of the ancient Aynu people and the history of Hokkaido's colonization since the Meiji period.

In 1890, the three villages of Kamui, Asahikawa and Nagayama were formed. As a strategic point for transportation and logistics, they have since continued to develop as a hub for regional administration, economic growth, and culture in northern Hokkaido.

In 2000, Asahikawa City was approved as the first core city in Hokkaido, and is now considered the most prominent city in all of northern Hokkaido.



昭和2年 1866
 明治18年 1885
 明治23年 1890
 明治24年 1891
 明治26年 1893
 明治30年 1897
 明治31年 1898
 明治33年 1900
 明治34年 1900
 明治35年 1902
 明治37年 1904
 明治40年 1907
 明治41年 1908
 明治45年 1912
 大正3年 1914

旭川地方に集中豪雨、市内3000戸が浸水
 「ナナカド」と「ツツジ」を市民の木、花に制定
 「キレンジャク」と「カンタン」を市民の鳥、虫に制定
 総合体育館開館
 第1回旭川国際パーサースキー大会(現パーサーロケットジャパン)開催
 旭川空港にジェット機就航
 北海道立旭川美術館開館
 夜間急病センター開設
 スタルヒン球場オープン
 道立旭川21世紀の森オープン
 中小企業大学校旭川校開校
 旭川大雪アリーナ開館
 道北地域旭川地場産業振興センター開館
 とくわ市民ホール開館
 韓国、水原市と姉妹都市提携
 スウェーデン王国のカール16世グスタフ国王陛下来旭
 国際家庭アザインフエア旭川開催(以後3年ごと開催)
 開基100年記念事業「日本のまつり」旭川開催



明治2年 1866
 明治18年 1885
 明治23年 1890
 明治24年 1891
 明治26年 1893
 明治30年 1897
 明治31年 1898
 明治33年 1900
 明治34年 1900
 明治35年 1902
 明治37年 1904
 明治40年 1907
 明治41年 1908
 明治45年 1912
 大正3年 1914

蝦夷地を北海道と改称、上川を石狩国上川郡とする
 岩村通俊・永山武四郎一行、上川に入り、近文山より国見
 上川郡に旭川・神居・永山の3村を置く
 永山村に屯田兵入地(翌年、旭川村(現東旭川地区)に入地)
 旭川郵便電信二等局開局
 旭川警察署開庁
 上川郡役所を旭川に移転開庁
 郡役所を廃して支庁を置く
 上川線滝川・旭川間鉄道開通
 旭川村を旭川町と改称
 第七師団司令部、札幌より移転
 氷点下41.0度を記録(国内最低気温)
 1級町村制施行
 初代旭橋完成
 旭川・釧路間鉄道全通
 旭川電燈株式会社(現北海道電力)、電力供給開始
 レルヒ中佐、第七師団着任、スキー指導
 区制施行

大正5年 1916
 大正8年 1919
 大正11年 1922
 大正12年 1923
 昭和4年 1929
 昭和5年 1930
 昭和7年 1932
 昭和8年 1933
 昭和9年 1934
 昭和11年 1936
 昭和15年 1940
 昭和20年 1945
 昭和21年 1946
 昭和25年 1950
 昭和30年 1955
 昭和33年 1958
 昭和35年 1960
 昭和36年 1961
 昭和37年 1962
 昭和38年 1963
 昭和41年 1966
 昭和42年 1967
 昭和43年 1968
 昭和45年 1970
 昭和46年 1971
 昭和47年 1972
 昭和48年 1973
 昭和50年 1975

常磐公園開園
 旭川商業会議所(現旭川商工会議所)設立
 市制施行
 北海道旭川師範学校(現北海道教育大学旭川校)開校
 第1回慰霊音楽大行進(現北海道音楽大行進)開催
 市立診療所(現市立旭川病院)開設
 石北線全線開通
 旭橋完成
 旭川放送局放送開始
 旭川ガス株式会社、市内にガス供給開始
 ローター完成
 国策パルプ工業株式会社(現日本製紙 旭川工場)操業開始
 師団通を平和通と改称
 市立産業指導所(現工芸センター)開設
 市立図書館(現中央図書館)開設
 北海道開発大博覧会開催
 神居村・江丹別村合併
 現庁舎(総合庁舎)完成
 第1回旭川冬まつり開催
 3代目旭川駅舎完成
 市民憲章制定
 永山町合併
 陸上自衛隊第2師団編成完了
 第1回旭川夏まつり開催
 アメリカ、ブルーストン市と姉妹都市提携
 (フーマル市とは昭和62年に提携)
 園芸センター(現農業センター)開設
 神楽町合併
 第1回小熊秀雄賞授賞式(詩)
 第1回中原悌一郎賞授賞式(彫刻)
 東鷹栖町合併
 旭川医科大学開校
 市民文化会館開館

平成2年 1990
 平成3年 1991
 平成4年 1992
 平成5年 1993
 平成6年 1994
 平成7年 1995
 平成8年 1996
 平成9年 1997
 平成10年 1998
 平成11年 1999
 平成12年 2000
 平成14年 2002
 平成15年 2003
 平成16年 2004
 平成17年 2005
 平成18年 2006
 平成19年 2007
 平成20年 2008
 平成21年 2009
 平成22年 2010
 平成23年 2011
 平成24年 2012
 平成25年 2013
 平成26年 2014
 平成27年 2015
 平成28年 2016
 平成29年 2017
 平成30年 2018

旭川地方に集中豪雨、市内3000戸が浸水
 「ナナカド」と「ツツジ」を市民の木、花に制定
 「キレンジャク」と「カンタン」を市民の鳥、虫に制定
 総合体育館開館
 第1回旭川国際パーサースキー大会(現パーサーロケットジャパン)開催
 旭川空港にジェット機就航
 北海道立旭川美術館開館
 夜間急病センター開設
 スタルヒン球場オープン
 道立旭川21世紀の森オープン
 中小企業大学校旭川校開校
 旭川大雪アリーナ開館
 道北地域旭川地場産業振興センター開館
 とくわ市民ホール開館
 韓国、水原市と姉妹都市提携
 スウェーデン王国のカール16世グスタフ国王陛下来旭
 国際家庭アザインフエア旭川開催(以後3年ごと開催)
 開基100年記念事業「日本のまつり」旭川開催

